

2030年にむけた温室効果ガス排出量削減目標を設定

エクシオグループ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋哲也）は、2050年度温室効果ガス排出実質ゼロの実現に向け、SBT（Science-based Targets）の考え方に基つき、2030年度、2050年度の削減目標を設定しましたのでお知らせします。

【エクシオグループの温室効果ガス排出量及び削減目標】

区分	2020年度排出量 (t-CO ₂)	2030年度削減目標(2020年度比)
Scope1	60,400	温室効果ガス排出量を42%削減 2050年度カーボンニュートラル
Scope2	26,183	
Scope3	1,728,553	温室効果ガス排出量を25%削減

Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)

Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

Scope3：Scope1、Scope2 以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

当社グループは、2030 ビジョンに掲げためざす4つの社会（「カーボンニュートラルな社会」「健康で生き生き暮らせるスマート社会」「グローバルで多様性を享受する社会」「貧困・格差が解消される社会」）の実現に向けて、事業を通じた継続的な社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現への貢献と当社グループの持続的成長の両立を図ってまいります。

また、温室効果ガス削減をはじめとする環境に優しい経営の実践と共に、バイオマス発電・洋上風力発電等の再生可能エネルギー事業の積極的推進などを通じ、サステナブルな社会づくりに貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

エクシオグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション室 広報担当

TEL：03-5778-1075 E-mail：contact@en2.exeo.co.jp